

教 科	科 目 名		
商業	経 済 活 動 と 法		
科目の種類	単位	形態	講座定員
3年エリア必修	3	通年	40人

科 目 に つ い て	科目の概要	日常生活に関わりの深い法律の知識を身に付ける。	選択条件	商業経済エリアの者。
	年 間 の 授 業 内 容	<p>■1学期(中間テスト 17時間、期末テスト 13時間)</p> <p>1. 経済社会と法</p> <p>2. 権利・義務と財産権</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 権利・義務とその主体 ・ 物と財産権 <p>3. 財産権と契約、そしてその保護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財産権と契約 ・ 物の売買 ・ 物の貸借 <p>■2学期(中間テスト 23時間、期末テスト 23時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約によらない財産権の変動 ・ 財産権の保護 <p>4. 企業活動に関する法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業活動の主体 ・ 営業活動の自由と制限 ・ サービス関連の企業活動と法 ・ 株式会社と法 ・ 手形・小切手と法 <p>■3学期(期末テスト 29時間)</p> <p>5. 社会生活に関する法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者と法ーかしこい消費者であるために ・ 労働と法 ・ 家族と法 <p>6. 紛争の予防と解決</p>	授業形態	座学
			教科書・使用教材	経済活動と法(実教出版)
			評価の観点	出席状況、授業態度、定期考査、ノート提出、レポート
			評価の方法	上記、を総合的に評価する。
			備考	